

**ショウジョウバエの発生と
灰星病に注意してください！**



1 ショウジョウバエの発生について

現在園内でショウジョウバエの発生がみられる園地があります。
 本年は5月から高温が続き、例年よりもショウジョウバエの発生が早まっています。
 発生がみられる園地では臨時防除を検討してください。
 また、ショウジョウバエは、おうとう収穫期間中に2～3回発生しますので、落下した
 果実は園内に残さず持ち出すようにしてください。

2 灰星病について

今のところ園内で目立った被害はありませんが、先日の風雨や今後の風雨により、枝や
 芽に残っている花カスやミイラ化した果実に発生が心配されます。状況に応じ臨時防除を
 行いましょう。
 特に、昨年灰星病が発生している園地では、枝にある花カスやミイラ化した果実の処分
 と併せ臨時防除を行いましょう。

**○防除を実施する場合は短果枝や花そうは向きにより薬剤の散布ムラができ
 やすいので丁寧に農薬散布を行ってください。**

○防除例

散布時期 (生育状態)	薬剤名	散布濃度
収穫期 (臨時)	ダントツ水溶剤	2,000 倍
	インダーフロアブル	5,000 倍
収穫期 (臨時)	スカウトフロアブル	3,000 倍
	ファンタジスタ顆粒水和剤	3,000 倍
収穫期 (臨時)	スタークル顆粒水溶剤	2,000 倍
	フルーツセイバー	1,500 倍

3 枝管理について

① 薬剤の散布ムラを減らし、②枝・葉に光を当て充実させるため、混んでいる部分、
 重なっている部分の枝を整理しましょう